



ご取材のお願い

2019年5月18日（土）14:00~16:00
5月19日（日）8:30~17:00
わかやま文化財の「匠」講座

このたび、和歌山大学 地域活性化総合センター 紀州経済史文化史研究所では、下記および別添資料の通り、2日間にわたって「わかやま文化財の「匠」講座」を開催いたします。貫井裕恵氏（神奈川県立金沢文庫）・定藤博子氏（鹿児島国際大学）を講師にお迎えし、さらに本学教員が講師となって、参加者の皆さまに古文書や地域の様々な文化財を「体験」していただく企画です（両日ともに要事前申込。申込は、間違い防止のためメールのみ）。

今後、年に4回程度、このような企画を開催していきますが、参加者の皆さまの「体験」が深まっていくような仕組みを考案しています。

□「たのしい古文書—学んで、さわって、調べてみよう—」

日時：2019年5月18日（土）14時~16時（13時30分開場）

場所：和歌山大学 西5号館 [図書館棟] 3階 マルチルーム1

講師：貫井裕恵氏（神奈川県立金沢文庫・古文書学）

○東寺百合文書・金沢文庫保管称名寺聖教（いずれも国宝）の調査・研究にたずさわる講師が、古文書のおもしろさや、見るべきポイントを分かりやすく伝授します。後半は、紀州研が所蔵する中世から近世にかけての古文書に実際に触れて、いろいろ調べてもらうという「古文書体験」の機会です。参加無料。

□「湯浅町の歴史・生活・産業遺産をめぐる—紀州研バス&トレッキングツアー—」

日時：2019年5月19日（日）8時30分~17時（予定）

講師：貫井裕恵氏（神奈川県立金沢文庫・古文書学）

定藤博子氏（鹿児島国際大学・経済史学、産業史学）、他

集合・解散：JR和歌山駅東口セブンイレブン前

○湯浅町の歴史・生活・産業にかかわる文化財をたどるツアー。明恵上人ゆかりの施無畏寺が所蔵される貴重な文化財を拝観し（解説付）、鎌倉時代から明恵の生涯の足跡を顕彰し聖地化しようとした「明恵遺跡」をめぐることはもちろん、重要伝統的建造物群保存地区や湯浅醤油・漁業にかかわる産業・生活遺産をめぐる、「文化財体験」をしていただきます。参加費無料。

本件についてのお問い合わせ

和歌山大学地域活性化総合センター紀州経済史文化史研究所

〒640-8510 和歌山市栄谷930

電話073-457-7891（受付時間 10:00~16:00）

FAX073-457-7890

メール kishuken@ml.wakayama-u.ac.jp